

## 今村 六王 議員



### 有害鳥獣駆除対策の現状を問う

**Q** 鳥獣被害による営農意欲の低下も見られるが対策と被害額は？

**A** 対策協議会を立ち上げ、捕獲活動を行っている

**農政課長** 去年の11月に鳥獣害防止対策協議会を立ち上げ、有害鳥獣捕獲期間をあげずに、捕獲活動を行っている。捕獲頭数は、猪20頭、猪209頭、被害額は猪害、18・5ヘクタールの2、319万円、猿害、1・4ヘクタールの603万円。その他の鳥害を含めると本村での鳥獣被害総額は、25・6ヘクタールの3、461万円になり、年々増大の傾向にある。

**Q** 電気柵設置要綱の改正と国、県の補助額は？

**A** **農政課長** 1区画2キロ以上で行える様、担当と協議中。補助額は200万円ほど。



久石地区の電柵

**Q** 国有林が有害鳥獣の棲みかになっている現状がある、近隣の町村との協議で広域的対策を望む。

**A** **村長** 切実な問題であると考え。電柵補助要綱の改正は早く行う。広域での機会があつたら、協議したい。県も対策を考えていただけるとよい。

**副村長** 南阿蘇村の鳥獣害防止対策協議会の立上時点で十分な体制をと強い要望も受けている。国有林入林の緩和策についても、先日現場を見て、必要性を感じている。隣接町村とも連絡を取りながら体制作りを進めたい。

## 安達 辰喜 議員



### 長陽地区小学校統合による地域振興策を問う

**Q** 長陽西部・立野校区に対し施策を提案すべきだ。他校にない特徴・特色を持つ開校に向けての準備作業について。

**A** 県議会の中で廃校など跡地利用について知事の答弁や立野地区座談会では統合反対をどう思われるか。

**A** **村長** まずは地域住民の考えを聞いた中で詰めていくべきである

立野の場合には交通の利便性を考え物産館・道の駅・学校誘致、あるいは企業誘致もある地域ならばできていくと思う。

長陽西部小学校の跡地についてもほかいろいろな可能性を探りながら、その地域の方々が納得していただけるように、話をしてから一緒に進めたいと考えている。

**教育委員会事務局長** (仮称) は基本設計にあたり学校施設の内容や教育環境の整備、既存施設の抱える問題点等に関する意見をいただき、整理検討を重ねる学校施設環境づくりを行うこととした。

**教育長** 7校区の座談会を終わり、地域の考え方について理解も進んだものと思う。学校統合については三者三様のいろんな意見が出た。現在、統合準備委員会を設置し教育方針や各種行事、教科等の進め方、学力充実の方策、部活動の充実について検討をはじめている。23年度は3校児童の合同授業を繰り返したり、給食や校外活動にも3校一緒になったり、活動を積極的にを行い、保護者の期待に添える学校づくりをしようと思う。



藤岡教育長